



2016年度 秋学期 JIU コミュニティカレッジ

遠くて近き「美しき国」

ニュージーランドの景色・歴史・法～豊かな生活の秘密とは～

講師：山本 英嗣 東京外国語大学・国際短期大学講師

映画『ロード・オブ・ザ・リング』の撮影地でお馴染みの「ニュージーランド」。人口 400 万人程度の国家ですが、日本とそっくりな点が沢山ある事は知られていません。また世界初の「女性参政権」を導入した国でもあり、また地熱発電や非核国としても有名です。ニュージーランドの観光名所の映像を見ながら、歴史と法について解説していきます。また、最終回には大使館からスペシャルゲストにも登壇していただく予定です。びっくりする方がいらっしゃるかもしれませんよ！？毎回、プリント教材を配布します。

日程・テーマ

第1回 10月4日(火曜日) 15:00～16:00

テーマ：「ニュージーランド概説」(キーワード：「New Zealand」)

「そもそもニュージーランドってどこにある？」答えは、「オセアニア諸国でオーストラリアの隣」ですが、その歴史は非常に興味深いものです。先住民マオリの踊りは皆さんもラグビー観戦でご覧になったかも知れません。さあ、旅の出発です。

第2回 10月18日(火曜日) 15:00～16:00

テーマ：「マオリとパケハ」(キーワード：「ワイタンギ条約」, 「捕鯨」)

ニュージーランド(以下、NZ)は、マオリと呼ばれる原住民がいる国であり、パケハと呼ばれる欧米系の移民は「お客様」にあたります。憲法典を持ちません。が、ワイタンギ条約という国際は、憲法の一部とされています。頭の中が「??」となった方は、是非この授業をお聴きください。日本との「捕鯨感」の違いについても触れたいと思います。

第3回 10月25日(火曜日) 15:00～16:00

テーマ：「女性参政権」(キーワード：「メアリー・ミュラー」)

世界で初めての女性参政権を実現した国として NZ と答えられる人は少ないと思います。もちろん、それまでの道のりは険しいものでしたが、NZの女性参政権への熱意を考察すれば、日本の「男女平等」がいかにもまだまだか良く分かります。

第4回 11月1日(火曜日) 15:00～16:00

テーマ：「非核政策」(キーワード：「核と同盟」)

日本では、原子力発電所の廃止か稼働かの是非をめぐり、紙面を賑わせていますが、とっくに非核廃止政策を打ち出して、自然エネルギーへ転換した国もあります。そのうち代表的な国が NZ です。非核政策までの道のりと現状についてお話しします。

第5回 11月15日(火曜日) 15:00～16:00

テーマ：「自然と環境法」(キーワード：「行政改革」)

人間よりも羊の多い国である NZ は、自然保護においても世界のトップを走り続けています。安全な食料を確保するため、中国が進出して膨大な土地を農地として借地した、という話は聞いたことはありませんか。太平洋諸国で、それほど安全・安心な食料が手に入る国は、日本と NZ だけといっても過言ではないでしょう。自然を愛する NZ 人の努力をご紹介します

第6回 11月29日(火曜日) 15:00～16:00

テーマ：「行政改革」(キーワード：「議論の重要性」, 「全員参加の政治活動」)

NZ 人が、参院選や都知事選の投票率を聴いたら、「What? (えっ?)」というに違いありません。そこには、国民の「議論をすること」に対する、小学校からの教育が行われているからでもあります。「ロジャーノミクス」と呼ばれる行政改革は、NZ を一体どのように変貌させたのか。NZ での民営化の功罪は、日本にも大変参考になることは間違いありません。

第7回 12月13日(火曜日) 15:00～16:00

テーマ：「捕鯨事件」(キーワード：「国際環境法」, 「漁業資源」)

シーシェパードという海賊をご存知ですか。「動物の権利」と「動物の福祉」という考えからは、欧米では大変な議論を巻き起こしています。日本は、今までに豪・NZ と 2 度の国際紛争制度による解決策を模索してきました。日本と NZ に横たわる数少ない争点について解説します。

第8回 1月10日(火曜日) 15:00～16:00

※日程が前後する場合があります。ご了承ください

テーマ：「日本と NZ (仮)」

スペシャル・ゲストの登壇です。在 NZ 大使館のご厚意により、大使館の方が登壇して、大使館の活動についてご報告します。内容については、登壇者が決定次第、お伝えします。

日程：上記参照・時間：上記参照
 受講料：8,000円 1回/ 1,000円
 後期より受講料は一括納入お願いします(要相談)
 定員：30名

申し込み・お問い合わせ
 城西国際大学 生涯教育センター (D棟)
 TEL: 0475-55-7685
 FAX: 0475-53-2244

電話受付時間：9時30分～16時30分(日曜・祭日除く)

